

A-TS 05-18 格子ボルツマン法の基礎と応用に関する研究会 2022 年度報告書

主 査： 須賀 一彦（大阪公立大学）

幹 事： 吉野 正人（信州大学），金田 昌之（大阪公立大学）

報告事項：

2022 年度は 2 回の研究会を開催した。それぞれにおいて活発な討論があった。

第 35 回研究会

日時：2022 年 8 月 12 日（金）13:30 ～ 15:40

場所：i-site なんば（大阪市浪速区敷津東 2 丁目 1-41）およびオンライン

参加人数：36 名

話題提供 2 件

1. 安藤 駿 氏：「双方向流体構造連成解析技術の開発と繊維多孔質体への適用」
2. 杉本 真 氏：「気液混相流の格子ボルツマンモデリングおよび複雑構造周りの流体挙動解析」

第 36 回研究会

日時：2022 年 12 月 2 日（金）13:55 ～ 17:05，12 月 3 日（土）9:00 ～ 12:00

場所：松代荘（長野市松代町東条 3541）

参加人数：33 名

話題提供 3 件

1. 川口 美沙 氏：「圧力駆動される懸濁液流れの実効粘度に関する数値解析」
2. 植木 祥高 氏：「水の冷却および結晶化過程における分子スケールの熱エネルギー輸送」
3. 鈴木 康祐 氏：「デンマーク工科大学滞在報告：松葉中の浸透圧駆動流のモデリングと理論解析」